



～ 熱く燃えた 県高校総合体育大会 終了～

大会結果報告 --- 5競技で九州・全国派遣決定 ---

去った5月25日(金)午後、平成30年度県高等学校総合体育大会の開会式が県総合運動公園レクドームにて行われ、それぞれの競技の団体戦や個人戦が各会場で開催された。本校からは先行競技の剣道を含め、男子15競技、女子11競技に総勢230名(男子120、女子110)が出場した。

その結果は下記の通り。

空手道競技：男子団体・個人形優勝、個人組手3位



体操競技：女子団体優勝、女子個人1位・2位、男子個人3位

新体操競技：女子団体優勝



サッカー競技：男子優勝



剣道 競技：男子個人3位



女子団体3位 (以上、九州・全国派遣)

卓球 競技：男女学校対抗総合3位



バレーボール男女バ 3対8、サッカー女子バ 3対8

バスケットボール男子バ 3対8

各競技それぞれの会場において熱戦が繰り広げられ、勝敗が決まっていく。勝った喜びや負けた悔しさ、悲喜こもごもの思いがそこにはあるが、これだけは言える。前高の「肝高」精神の下、皆さん一人一人が輝きを放っていた。何ごとにおいても一生懸命な姿というのは見る者に感動を与える。

大会に参加したみんな、本当によく頑張った。



前原高校生徒のみんな、感動をありがとう!

★ 6月(水無月：みなづき)

雨がたくさん降る時期なのに「水の無い月」と呼ばれてるのはなぜ?

実は「水無月」の「無」は「ひらがなに直すと」の「に」にあたる連体助詞で、「水無月」は「水の月」という意味になる。田植えがすみ、田に水を張る必要があることから「水の月」→「水無月」と呼ばれるようになった。沖縄の梅雨は本土より早く例年5月中旬梅雨入りし、6月中には明けの。



★ 五月晴れ(さつきばれ)

6月の梅雨の時期の晴れ間のことを「五月晴れ」というのはなぜ?

本来は旧暦の5月(今の6月)のことを指しており、旧暦5月の梅雨の晴れ間のことをいうが、現在は5月の晴れた日にも用いられている。



★ 夏至(げし)

「夏至に至る」と書いて「夏至(げし)」と読む。北半球で昼が最も長く、夜が最も短い日のところで、太陽暦では6月22日頃になる。

⇨ 冬至(とうじ)

12月22日頃



～ 時の言葉 ～

『僕はきっとできると思う。なぜなら僕らがそれを今考えているのだから。』



宮沢 賢治 (1896～1933)：詩人・童話作家

岩手県里川口村(現・花巻市)生れ。盛岡高等農林学校(現・岩手大学農学部)卒業後、現・花巻農業高等学校の教師となり、その間に童話等を刊行。退職後、病の中で手帳に書き留めた「雨ニモマケズ」は彼の代表作。



～ English Maxim (名言) ～

"The first and best victory is to conquer self."

「自分に打ち勝つことが、最も偉大な勝利である。」

Plato (プラト)：紀元前427～紀元前347 (古代ギリシアの哲学者) ソクラテスの弟子にして、アリストテレスの師にあたる。プラトの思想は西洋哲学の主要な源流。学園(アカデミア)を創設し研究と教育に専心した。

「割れ窓理論」とは?



聞いたことありますか? この理論のこと。「窓ガラスを割れたまま放置すると、誰も注意を払っていないと思われ、やがて他の窓も全て壊される」との考え方からこの名がついた。十分に管理されていない建物にはゴミが捨てられ、その地域の環境が悪化し、犯罪が多発するようになるという環境犯罪学上の理論。

この理論を取り入れて成功した例として、かつて犯罪都市と呼ばれていたニューヨーク市や、業績不振だったアップル社、ドイツ・ニード等がある。

「これくらいはいいだろう」という考えが「取り返しのつかない事態」を招くことがある。

「ルールを守り、悪いところは改め、良いところを伸ばす!」。安心・安全で心地よい学習環境の下で「文武両道」を実践して行こう!!

